

# 大学と共存する地域社会の実現に向けて

## 西条市版地域創生のまちづくりの将来像

当市では、企業、各種団体、高等教育機関などと連携し、独自性のある各種施策を展開する「西条市版地域創生のまちづくり」を推進していきます。

地域創生まちづくりの活動拠点となる「(仮称)地域創生センター」は、平成28年4月の開館をめざして整備を進めています。このセンターを中心として今まで以上に連携することが期待される愛媛大学と共に、公開シンポジウムを開催します。

当日は、大橋裕一学長をはじめとして、多くの愛媛大学関係者が登壇し、「西条市版地域創生のまちづくり」における大学のあり方と、まちづくりの将来像についてお話しいただきます。

また、当市出身の胡光先生(愛媛大学法文学部教授、四国遍路・世界の巡礼研究センター副センター長)による基調講演も行われます。多くの大学関係者が集う貴重な機会です。ぜひご参加ください。

**日時** 11月26日(木)

13時30分～16時

**主催** 西条市、愛媛大学、(株)西条産

業情報支援センター

**場所** 西条国際ホテル

**申込方法**

市ホームページから直接お申し込みいただくか、問合せ先へお電話でお申し込みください。

**問合せ** 市庁舎本館3階

地域創生室

総合6次産業都市推進係

TEL 0897-52-1280



▲整備が進む「(仮称)地域創生センター」(シンポジウムの会場は西条国際ホテルです)

## ご注意ください!

# 市内でセアカゴケグモが確認されました



▲セアカゴケグモ(特定外来生物)

**発見日** 9月13日

**発見場所** 西条市新市の住宅地

**クモの状況** 1匹(メスの成体)

**被害の有無** かまれた方、健康被害を訴えている方はいませんでした。

セアカゴケグモは、日本には生息していなかったクモですが、平成7年に大阪府で発見されて以降、各地で確認されており、生息域を拡大しています。県内でも松山市、今治市などで発見されています。当市での発見は今回が初めてです。

基本的に攻撃的ではありませんが、触るとかまれることがあります。メスは毒を持っているため、素手で触ったり、捕まえたりしないよう注意してください。万が一かまれたときは、速やかに医療機関にご相談ください。発見した場合は、家庭用殺虫剤(ピレスロイド系)をかけるか、

つぶして駆除し、環境衛生課環境係または愛媛県生物多様性センターまでご連絡ください。

生物多様性センターでは、死骸の画像をメールで送信することで、クモの種類の確認を行っています。

### 【セアカゴケグモの特徴】

○成熟したメスの体長は約0.7～1cm。

○全体に光沢のある黒色で、腹部の背面に目立った赤色の縦条がある。

### 【生息場所】

日当たりがよく暖かい場所、昆虫などのエサが豊富な場所、隙間がある場所を好みます。

○側溝の内部や、その網蓋の隙間

○フェンスの基部

○花壇のブロックの内部

○墓石の隙間

○自動販売機やエアコン室外機などの機器と壁との隙間 など

### 【発見時の連絡先】

○市庁舎新館2階 環境衛生課

環境係

TEL 0897-52-1382

○愛媛県生物多様性センター

TEL 089-931-8757

E-mail: seibutsu-ent@pref.ehime.jp